

保証書

品番	KBS-370 NA / KBS-371 NA	
お客様	お名前	
	ご住所 〒	
	電話番号 ()	—
保証期間（お買い上げ日より） ベッドフレーム：3ヶ年		
お買い上げ日		販売店名・住所・電話番号
年 月 日		

***ご販売店様へ**
必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡してください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理**をさせていただきます。
 - ①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。**
 - ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
 - ④消耗品の消耗、又はそれによる故障
 - ⑤本書のご提示がない場合
 - ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◇お客様相談室 〒550-0011 大阪市西区阿波座2丁目1番1号 大阪本町西第一ビルディング2F ☎06(6535)9865

コイズミファニテック株式会社

〒550-0011 大阪市西区阿波座2丁目1番1号 大阪本町西第一ビルディング2F
所在地、電話番号等については変更がある場合があります。あらかじめご容赦ください。

KOIZUMI

保 存 用

DRN-6TI-370

電動ベッドフレーム 組立・取扱説明書（保証書付き）

品 番

- KBS-370 NA
- KBS-371 NA

このたびは、コイズミ電動ベッドをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」には、電動ベッドを安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。
別梱包の本体ユニットには、本体ユニットにかかわる注意事項が、記載されています。
組立・ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願いいたします。



- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 介護が必要な方がお使いになる場合は、介護する方もこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 事故防止等、安全のため、「安全にご使用いただくために」を必ずお守りいただいてご使用ください。
- お読みになった後は大切に保管していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

警告 WARNING	説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。 A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.
注意 CAUTION	説明書中の「注意」は傷害や物的損害の原因になる危険を示します。 A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.
	このマークのついている説明文は必ず守ってください。 KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.
	このマークのついている説明文は特に注意してください。 BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

目 次

■商品の組み合わせ	P1
■安全にご使用いただくために	P2～P4
■ベッドの設置	P5
■ベッドの移動について	P5
■各部の名称	P6
■各梱包ごとの内容と付属品	P7～P8
■組立方法	P9～P11
■使用方法	本体ユニット取扱説明書に記載
■適合するオプション	P12
■サイドレールの組み合わせ	P12
■製品の仕様	P13～P14
■組立後の点検	P15
■リフト使用時の注意	P15
■停電・故障時の取り扱い	本体ユニット取扱説明書に記載
■故障かな?と思ったら	本体ユニット取扱説明書に記載
■コンセントの使用方法	P16
■お手入れ・点検	P16
■分解方法	P17～P18
■保証書	裏表紙
■お客様ご相談窓口	裏表紙

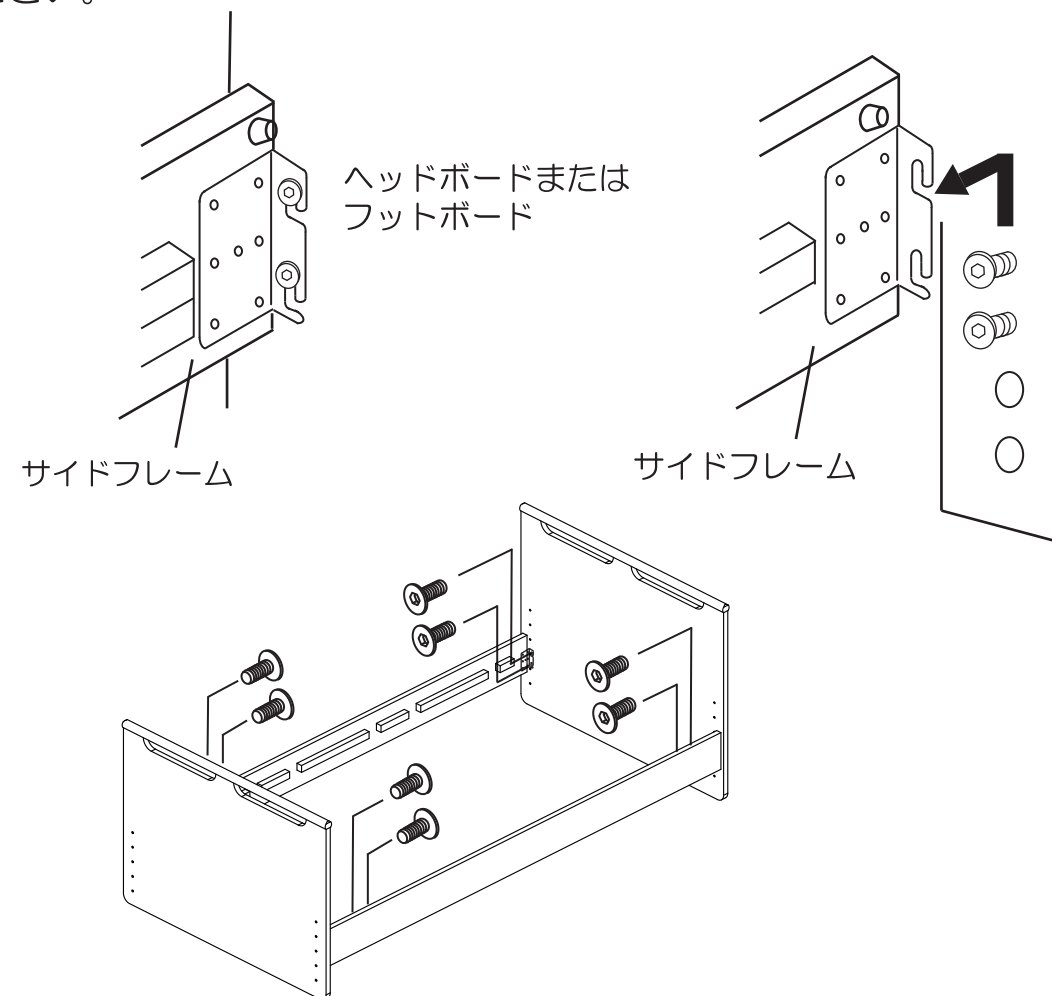
商品の組み合わせ

下表の組み合わせを確認した上で組み立ててください。

	セット品番	ヘッド・フットボード	サイドフレーム	本体ユニット
宮 付	KBS-370-OY1NA	KBS-3701	KBS-3702	KMU-OY1D
	KBS-370-OY2NA			KMU-OY2D
宮 無	KBS-371-OY1NA	KBS-3711	KBS-3712	KMU-OY1D
	KBS-371-OY2NA			KMU-OY2D

分解方法

4. サイドフレームを持ち上げて、ヘッド・フットボードからはずしてください。



5. はずした組立ボルト、六角レンチは紛失しないように 保管してください。

分解方法

⚠ 注意 **!** 分解は、2人以上で行ってください。
●ケガをしたりベッドを破損する原因になります。

⚠ 注意 **!** 分解の際に、本体ユニットで手を挟まないようにご注意ください。

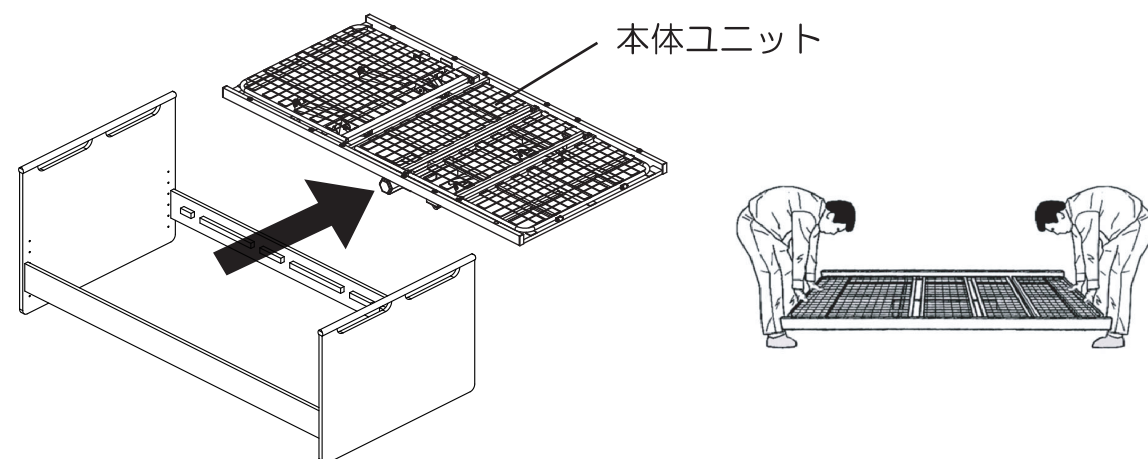
■分解を行う前に

1. 背・脚ボトムを最下位の位置に下ろしてください。
・ご使用されている方と寝具・マットレスを降ろします。

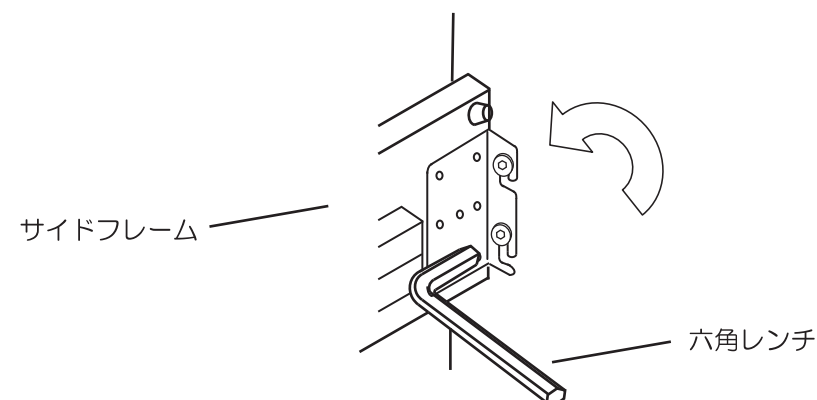
⚠ 注意 **!**

- ・電源プラグは必ずコンセントから抜いて作業を行なってください。
- ・危険防止のため、作業は2人以上で行なってください。
- ・作業を行う際、手などをはさまないように注意してください。

2. ベッドフレームから本体ユニットを下ろしてください。



3. 組立ボルトを付属の六角レンチでゆるめてください。



安全にご使用いただくために

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、事故や損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしております。
下記をよくお読み頂き、内容をよく理解してから正しくお使いください。

⚠ 警告 この表示内容は、人身事故の原因になる危険を示します。

⚠ 注意 この表示内容は、傷害や物的損害の原因になる危険を示します。

■絵表示の例

! この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
近くに具体的な注意事項が表示されています。

⊘ この記号は特定しない一般的な禁止行為であることを告げるものです。
近くに具体的な禁止内容が表示されています。

⊘ この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
中または近くに禁止内容（分解禁止等）が表示されています。

⚠ 警告

! ベッドの操作を行なう際には、寝ている方やベッド周辺の安全を確認しながら操作をしてください。
●操作ミスは大きな事故につながります。

! 小さなお子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方がご使用になる場合は、付き添いの方が操作してあげてください。
●操作ミスは大きな事故につながります。

! 操作する場合は必ずベッドに寝た状態で行なってください。
●ベッドに立った状態での操作は危険を伴うのと同時に、モーターのトラブルの原因になります。

! ご使用になられる前に、各部ボルトが完全に固定されているか、ご確認ください。
●ボルトがゆるんでいると、ご使用中にパーツが外れたりすること考えられ、事故の原因になります。

! ご使用になられる前に、身体に不安のある方や現在治療中の方は、かかりつけの医師に相談してからお使いください。

! 表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧は使用しないでください。
●火災や感電の原因になります。

安全にご使用いただくために

⚠ 警 告

- ❗ 本製品は1人用ですので、2人以上でご使用にならないでください。
●ベッドの破損や重大な事故の原因になります。
- ⊘ 電源コードや電源プラグが傷んだり、電源コンセントの差込みが緩いときは使用しないでください。
●火災や感電の原因になります。
- ❗ 電源コンセントは濡れた手で触らないでください。また電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに電源プラグを持って抜いてください。
●感電等の危険があります。
- ⊘ 分解や改造はしないでください。
●火災や感電の原因になります。
- ⊘ 電子機器による治療を行なっておられる方、ペースメーカーをご使用の方は、かかりつけの医師に相談してからお使いください。
- ⊘ 背上げ、脚上げした状態で背・脚ボトムの上に立ったり腰かけたりしないでください。
●ボトムの支持部に大きな力がかかり、ケガをしたり、破損や変形の原因になります。
- ⊘ 背部フレームに腰掛けたり、うつ伏せに寝ている状態でベッドを作動させないでください。
●身体に無理がかかりケガをする恐れがあります。
- ❗ 雷が鳴った時は電源コンセントを抜いてください。
●感電の恐れがあります。

- 本取扱説明書とあわせて、本体ユニットに同梱されている取扱説明書もお読みください。
- 製品の安全性、品質には万全の注意を払っておりますが、下記の原因による事故に関しては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
 - ①目的以外のご使用、又は誤ったご使用を原因とした事故
 - ②当社以外での製品の修理、改造等を原因とする事故
 - ③その他、当社の責に属さない事故

コンセントの使用方法

ベッドフレーム(KBS-130NA/132BR/134DB)に付いているコンセントは2口で合計1500ワット(W)までの家電製品が使用できます。

- ⊘ ご使用時に使用する家電製品の定格消費電力のワット(W)数の合計が1500(W)以下になることをお確かめの上、ご使用ください。
エアコンや掃除機等のように定格消費電力以外のワット(W)数表示のある家電製品がありますので、ご注意ください。
容量を超えると焼損の恐れがあり、火災の原因になります。
※ベッドのコンセントで使用できない場合は室内の壁コンセントで家電製品をご使用ください。

- ⊘ コンセントへの差し込みプラグの抜き差しの際は、片手でコンセント側、もう一方の手でプラグを持ち、ゆっくりと確実に行ってください。
●コードが早くいたんだり、火災・感電・破損の原因になります。
- ⊘ このコンセントは固定した状態で使用する様に設計されています。
外した状態での使用や延長コードとしての使用はおやめください。
●コードが早くいたんだり、火災・感電・破損の原因になります。
- ⊘ その他のネジ類をはずしたり、分解・修理・改造は絶対にしないでください。
●火災・感電の原因になります。
- ⊘ プラグは完全に根元まで差し込んでください。
●不完全ですと、火災・感電の原因になります。

お手入れ・点検

■ベッドフレーム

- ・製品が汚れた際は、石鹸水や中性洗剤を少し含ませて湿らせた布で磨いたあと、乾いた布で良く拭き取ってください。
- ・ベンジン、シンナーなどの揮発性の高い溶剤や、オイル類、磨き粉などで磨いたりしないでください。
→変色や色あせの原因になります。

●点検

- ・月に1度程度、各部のボルト等がゆるんでいないか確認してください。
→ゆるみがある場合は、組立方法を確認して締めなおしてください。
- ・組立・取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。

■マットレス

- ・定期的にベッドから降ろして日陰干しをしてください。

⚠ 注意



- ・ベッドのお手入れをされるときは、誤作動による事故を防止するため、電源プラグをコンセントからはずしてください。
- ・水やお湯をかけて掃除しないでください。
●ショートして感電の恐れがあります。

組立後の点検

- ベッドの組立が終わりましたら、各部の点検を行ってください。
もし、異常が認められた場合や不明な点がある場合は、販売店または弊社にお問い合わせください。



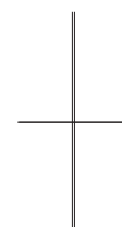
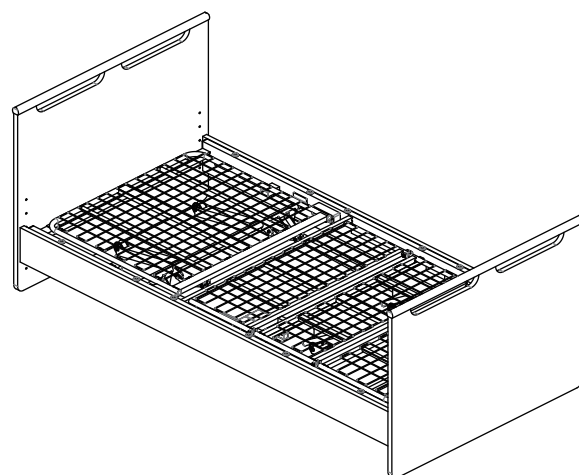
注意



- ・組立後の点検は必ず行なってください。組立が不十分な状態でご使用されると、ケガや故障の原因になります。
- ・手元スイッチを操作しているときに、ベッドから異常音や振動が生じた場合は、すぐにベッドの使用を中止し、販売店または弊社までご連絡ください。

1. ベッドフレーム組立の確認

- ①ヘッド・フットボードとサイドフレームが、組立ボルトにゆるみなく、確実に固定されているか確認してください。
- ②組立てたベッドフレームに本体ユニットが傾きがなく、確実に載っているか確認してください。



リフト使用時の注意

- 床走行式リフトを使用する際は、ベッドの下で干渉するものがないか確認してください。ベッドフレームを組み替えることにより、ベッド下面の高さが調整ができます。使用されるリフトの種類により脚の高さが異なりますので、不明な点は販売店にお問い合わせください。

安全にご使用いただくために

⚠ 注 意



ベッドの重量(製品の仕様参照)に十分な床の強度を確保してください。
床の材質によっては床面が傷ついたり、きしみ音ができることがありますのでカーペット等を使用して床面の保護を行ってください。



ベッドの下に物を置かないでください。
●動作不良によるトラブルの原因になります。



直射日光や、熱・冷暖房の風等が直接当たらないようにしてください。
●ベッドがゆがんだり、変色・ひび割れの原因になります。



高温多湿の場所では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。ベッドの裏側も空気が流れるように壁から10cmくらいはなしたり、部屋の換気をしてください。



ストーブや火気のある物などを、ベッドの近くに設置しないでください。
●ベッドの変形や火災の原因になります。



本製品の最大使用者体重は135kgです。体重・寝装品・付属品をあわせた重量が安全使用荷重(173kg)を超えるときは使用しないでください。
●ベッドの破損や重大な事故の原因になります。



殺虫剤、シンナー、ベンジン、ガソリン、灯油等の有機溶剤で拭いたり、直接吹き付けしないでください。
●変色・色あせの原因になります。



手元スイッチ及び電源コードを無理に折り曲げたり、本体ユニットの可動部に挟んだり、ベッドの下敷きにならないようにしてください。
●ショートして火災や感電の原因になります。



ベッドを移動する時は、落としたり倒したりして、ものをこわしたり、ケガがないように、手でしっかりと運んでください。



ベッドの設置場所を変える時は、組立てた順序の逆の手順で分解し、移動してください。



ベッドを移動する時や、一定期間使用しない場合、長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いてください。
●誤作動による事故の恐れがあります。

ベッドの設置

■組立を行う前に

ベッドの設置・組立・分解は販売店にご相談いただくか、
本取扱説明書で手順をよく理解いただき、作業を行なってください。

- ベッドは組立てると、ご使用される方の体重が70kgの場合、約130kgの総重量になります。設置される場所がこの荷重に十分耐えられることを確認してください。

注意 重量のあるユニットの組立、移動は、
2人以上で行なってください。
●ケガをしたりベッドを破損する原因になります。

注意 組立の際に、ユニットで手をはさまないように
ご注意ください。

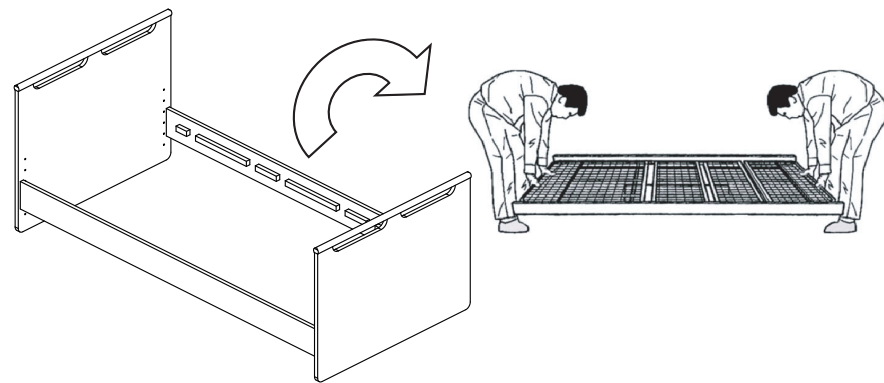
■ベッドは組立てると移動させることが困難です。

- ベッドのまわりに広いスペースを確保してください。
ベッドを利用される方がベッドからの移乗や、介護の方がベッドのまわりで介護するための
スペースを十分に確保してベッドを設置してください。

注意 ベッドは組立が完了すると約60～70kgになります。
ベッドを設置する位置・方向に注意して設置してください。

ベッドの移動について

- 組立が終わった状態でベッドを移動する場合は、
本体ユニットをベッドフレームから降ろしてして移動してください。
- 電源プラグを抜いて、手元スイッチケーブルに注意して移動してください。
- サイドレール、マットレスなどをはずした状態で移動させてください。
- 移動する前に、各部が確実に固定されていることを確認してください。
⇒ケガ、事故の原因になります。
- 人が乗った状態での移動はしないでください。

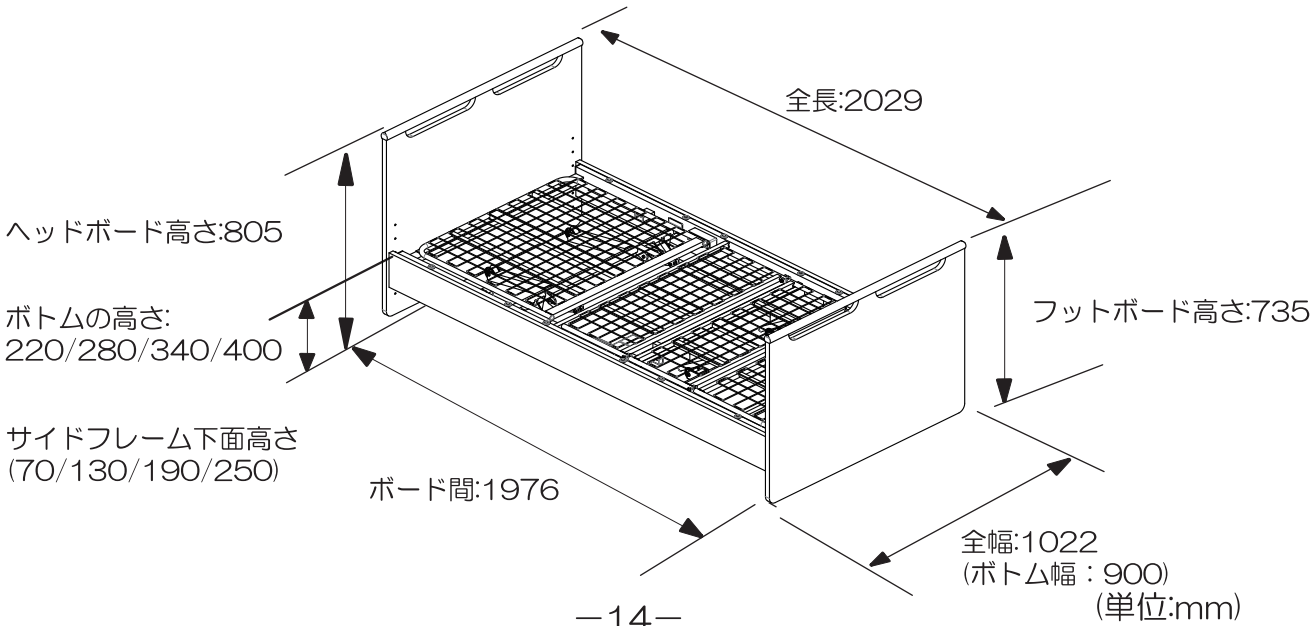


製品の仕様

■宮無タイプ

	1モーター	2モーター
品番	KBS-371-OY1NA	KBS-371-OY2NA
ベッド全長(mm)	2029mm	
ベッド全幅(mm)	1022mm	
ヘッドボード高(mm)	805mm	
ヘッドボード高(mm)	735mm	
ベッド床高(mm)	220/280/340/400mm	
製品重量	63kg	61kg
材質	ヘッド・フットボード：合成樹脂化粧繊維板 サイドフレーム：合成樹脂化粧合板 本体ユニット：スチール(電着塗装)	
定格電圧	100V 50/60Hz	
定格消費電力	110W	90W
電動機能	背上げ脚上げ連動	背・脚上げ単独、背・脚上げ連動
	背上げ角度(0°～73°)	脚上げ角度(0°～22°)
最大使用者体重	135kg	
安全使用荷重	173kg(約1700N)	
連続使用時間	5分	
原産国	中国	

※製品重量には、サイドレール、マットレスの重量は含みません。



製品の仕様

■宮付タイプ

	1モーター	2モーター
品番	KBS-370-OY1NA	KBS-370-OY2NA
ベッド全長(mm)	2170mm	
ベッド全幅(mm)	1022mm	
ヘッドボード高(mm)	805mm	
フットボード高(mm)	735mm	
ベッド床高(mm)	220/280/340/400mm	
製品重量	78.6kg	76.6kg
材質	ヘッド・フットボード：合成樹脂化粧繊維板 サイドフレーム：合成樹脂化粧合板 本体ユニット：スチール(電着塗装)	
定格電圧	100V 50/60Hz	
定格消費電力	110W	90W
電動機能	背上げ脚上げ連動	背・脚上げ単独、背・脚上げ連動
	背上げ角度(0°～73°)	脚上げ角度(0°～22°)
最大使用者体重	135kg	
安全使用荷重	173kg(約1700N)	
連続使用時間	5分	
原産国	中国	

※製品重量には、サイドレール、マットレスの重量は含みません。

ヘッドボード長さ:168

■ヘッドボード棚サイズ
幅：120
奥行：283
高さ：上段266
下段329

ヘッドボード高さ:805

ボトムの高さ:
220/280/340/400

サイドフレーム下面高さ
(70/130/190/250)

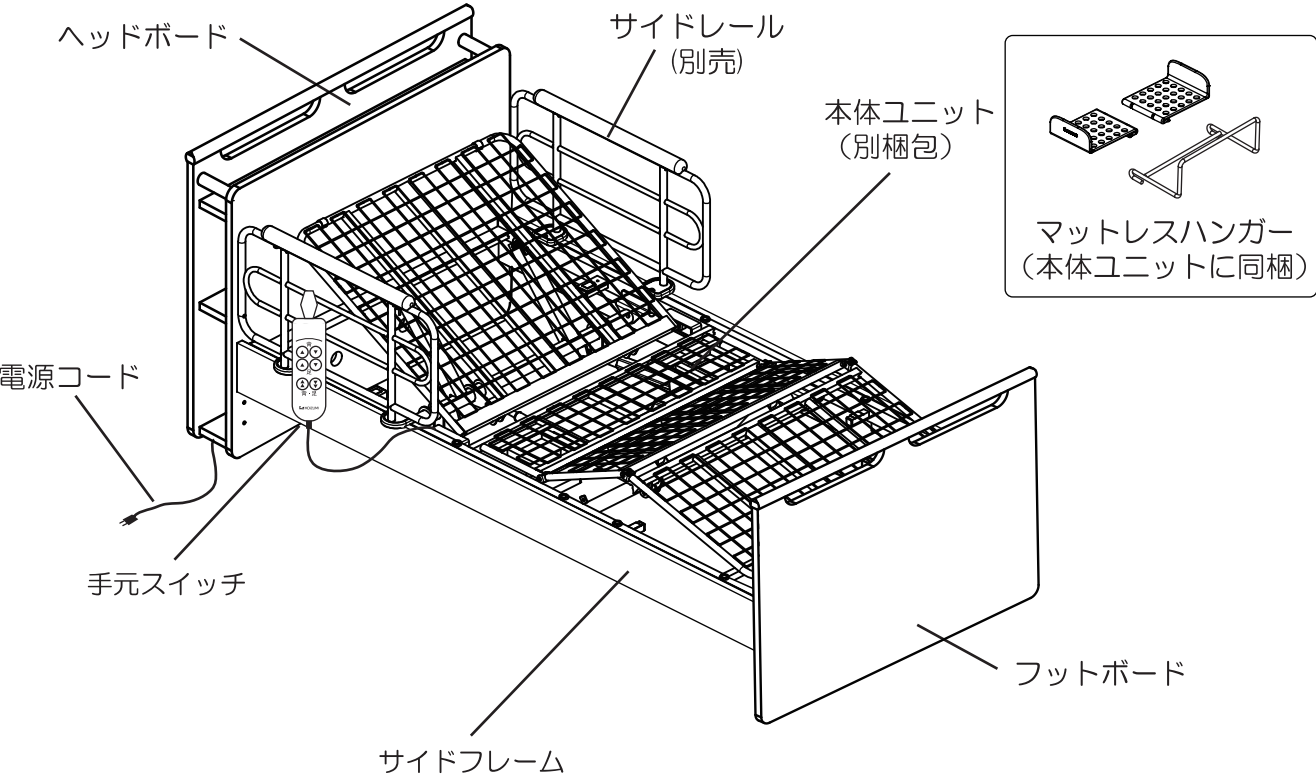
ボード間:1976

全長:2170

フットボード高さ:735

全幅:1022
(ボトム幅：900)

各部の名称 (品番によりデザイン形状が異なります。)



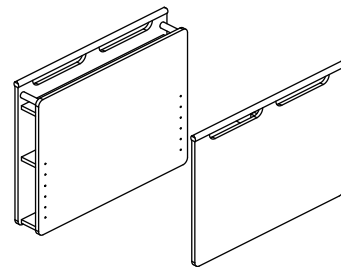
※セット品番により組み合わせられる本体ユニットが異なります。
P1 商品の組み合わせにてご確認ください。

各梱包ごとの内容と付属品

■ヘッド・フットボード(宮付)

KBS3701

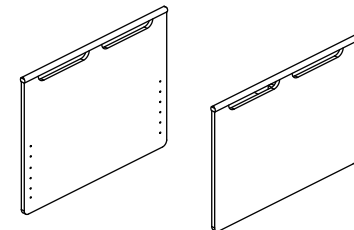
製品重量：ヘッドボード 23.2kg
フットボード 7.0kg



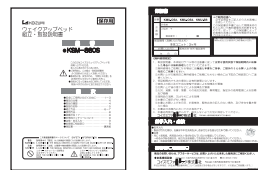
■ヘッド・フットボード(宮無)

KBS3711

製品重量：ヘッドボード 7.6kg
フットボード 7.0kg



- 取扱説明書(本書)
- 保証書(本書裏面)



- 組立ボルト(M8X18)・・・8個



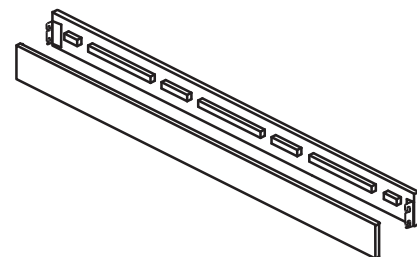
- 六角レンチ・・・1本



■サイドフレーム

KBS3702/KBS3712

製品重量：6.4kg(1本)



適合するオプション

- オプションは、正しい組み合わせを確認した上でご使用ください。
誤った組み合わせで使用すると、意図せぬすき間の発生や商品の破損・変形などによりケガをする恐れがあります。
- 必ず、各オプションの取扱説明書も合わせてお読みください。

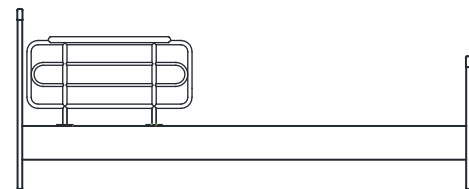
製 品 名	品 番
サイドレール	KYR-072JNA (ベッドフレーム KBS-370NA/371NA)
マットレス	KMS-901(低反発ウレタンマットレス) KMS-917(プロファイル硬質ウレタンマットレス) KMS-941(ドライマットレス) または、長さ1960x幅960x厚さ160mm以下を満たす マットレス

- 仕様変更などにより、上記の適合するオプションと異なる場合があります。
ご不明な点は販売店または弊社までお問い合わせください。

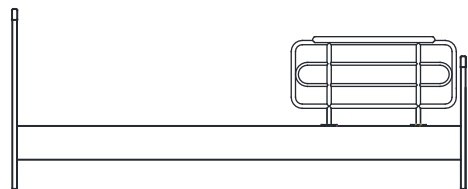
サイドレールの組み合わせ

- サイドレールはベッドの左右どちらにも取り付け可能です。
下図を参照して、正しい組合せ、正しい向きで取り付けてください。
- モーターユニット外枠のサイドレール取付け穴に差し込んで取り付けてください。

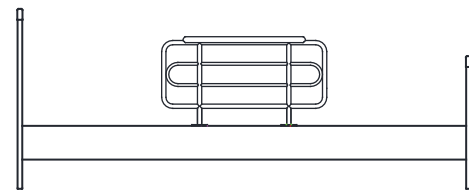
ヘッドボード側に取付け



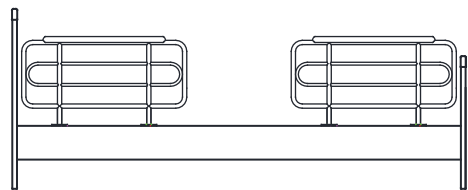
フットボード側に取付け



中央に取付け



ヘッド、フットボード側に取付け



組立方法 (品番によりデザイン形状が異なります。)

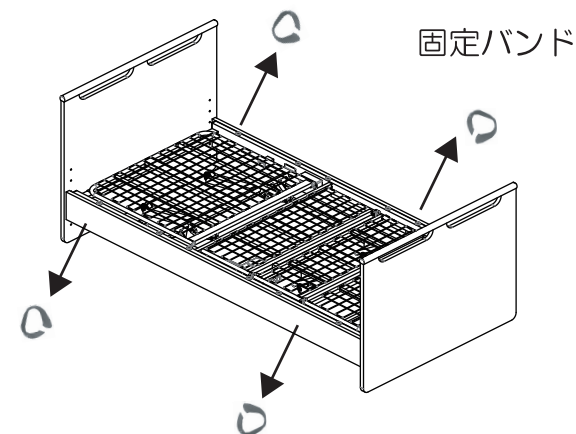
5. 本体ユニットの背・脚ボトムを固定している固定バンドを取り外します。



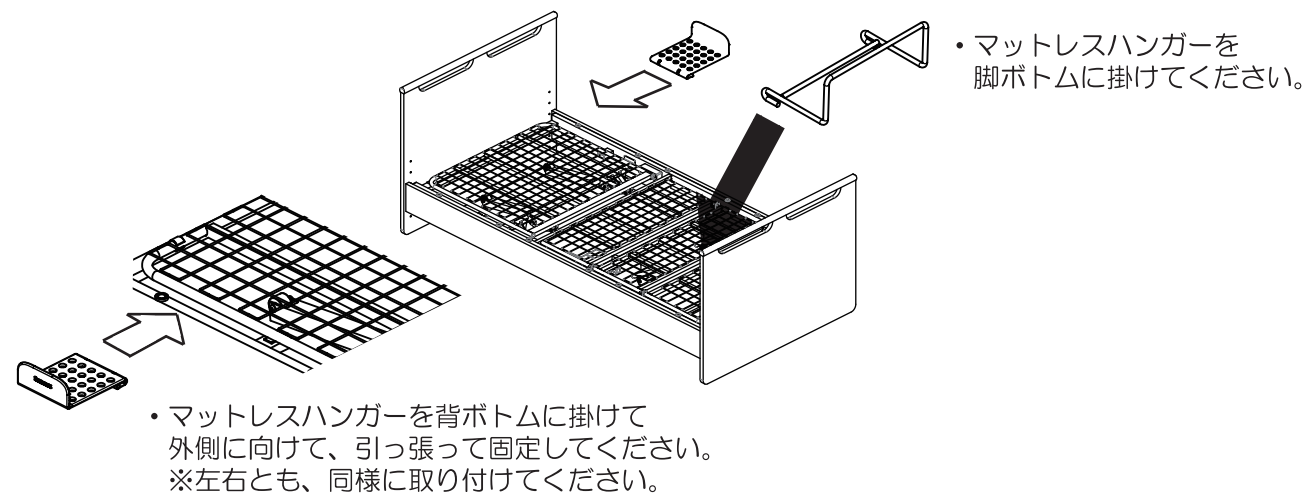
注意



必ず固定バンドを取り外してください。固定バンドを取らずにモーターを作動させると、ボトムが持ち上がらずモーターに負荷がかかり故障の原因になります。

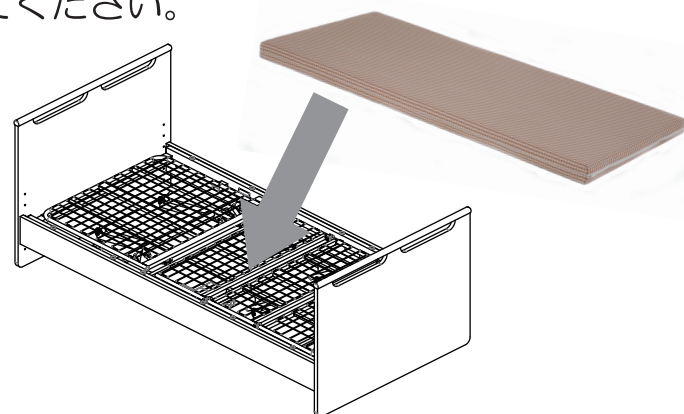


6. マットレス・マットレスハンガーを取付けます。



7. 電源コード、手元スイッチのコードを引き出します。
⇒電動ベッド本体ユニットに同梱されている「取扱説明書」のP15～P17を参照願います。

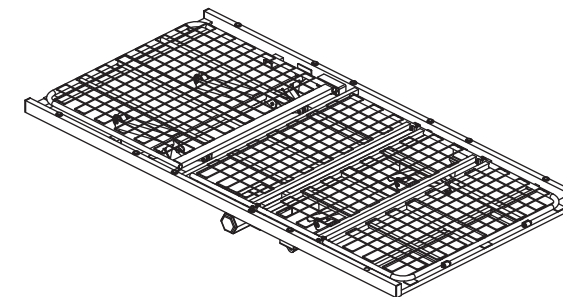
8. マットレスを載せてください。



各梱包ごとの内容と付属品

■本体ユニット

1モーターの場合：KMU-OY1D
2モーターの場合：KMU-OY2D
製品重量：KMU-OY1D 37kg
KMU-OY2D 35kg

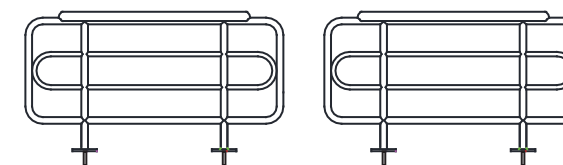


※セット品番及び商品の組み合わせ(P1)にてご確認ください。

■サイドレール(別売)

KYR-072JNA

製品重量：2.6kg(1本)



- オプションは、正しい組み合わせを確認した上でご使用ください。
誤った組み合わせでご使用されると、意図せぬすき間の発生や商品の破損、変形などによりケガをする恐れがあります。
- 必ず、各オプションの取扱説明書も合わせてお読みください。

■マットレス(別売)

- オプションは、正しい組み合わせを確認した上でご使用ください。
誤った組み合わせでご使用されると、意図せぬすき間の発生や商品の破損、変形などによりケガをする恐れがあります。
- 必ず、各オプションの取扱説明書も合わせてお読みください。

組立方法 (品番によりデザイン形状が異なります。)



注意



組立は、2人以上で行ってください。
●ケガをしたりベッドを破損する原因になります。



注意



組立の際に、本体ユニットで手を挟まないように
ご注意ください。

■組立を行う前に

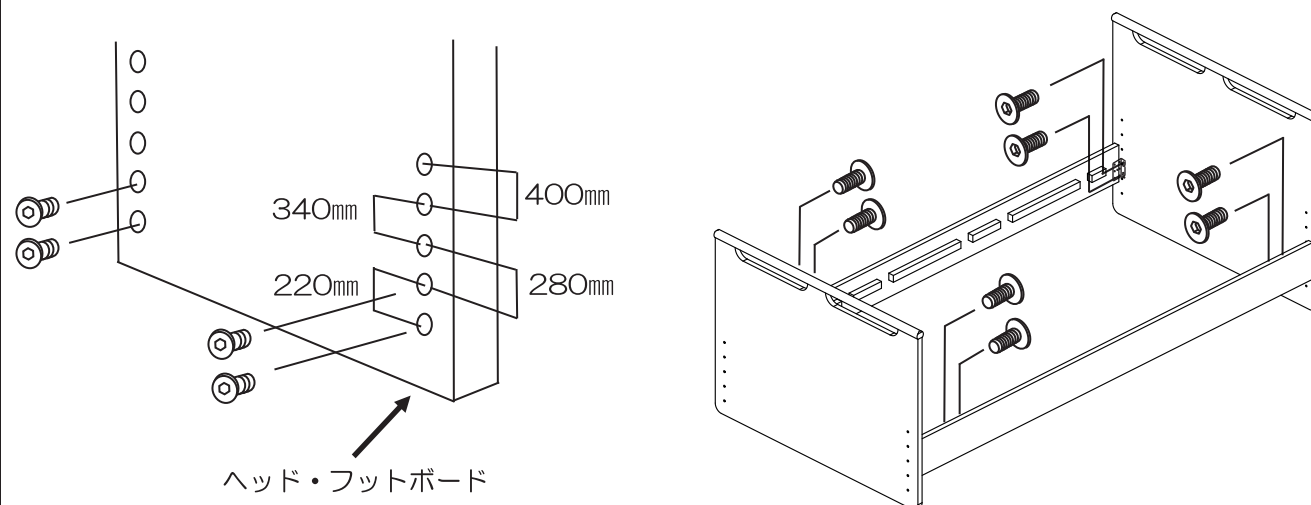
ベッドを設置する位置を決めます。

- ・頭側の向きを確認してください。

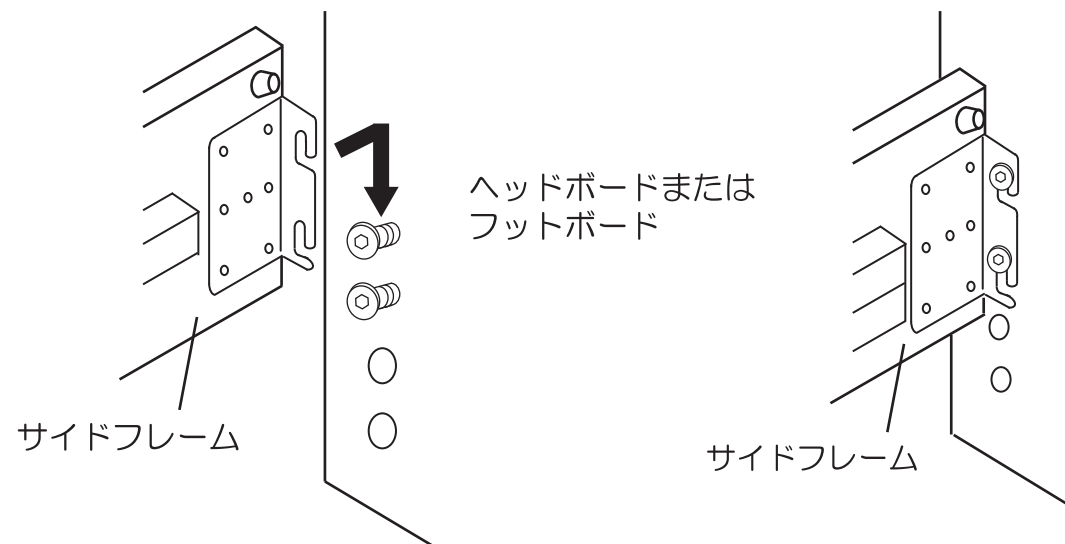
■組立方法

1. ヘッドボード、フットボードとサイドフレームを仮組みします。

- ・ヘッドボード・フットボードのネジ穴に組立ボルト（8ヶ所）を仮組みしてください。
- ・組立ボルトの取付位置により、4段階の床面設定ができます。
(一番下より220mm/280mm/340mm/400mmの床面高さが設定できます。)



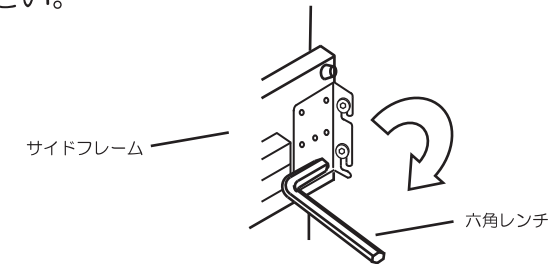
2. 仮止めした組立ボルトにサイドフレームの金具を引っ掛けてください。 (ヘッドボード、フットボードとも左右のサイドフレームを引っ掛けてください。)



組立方法 (品番によりデザイン形状が異なります。)

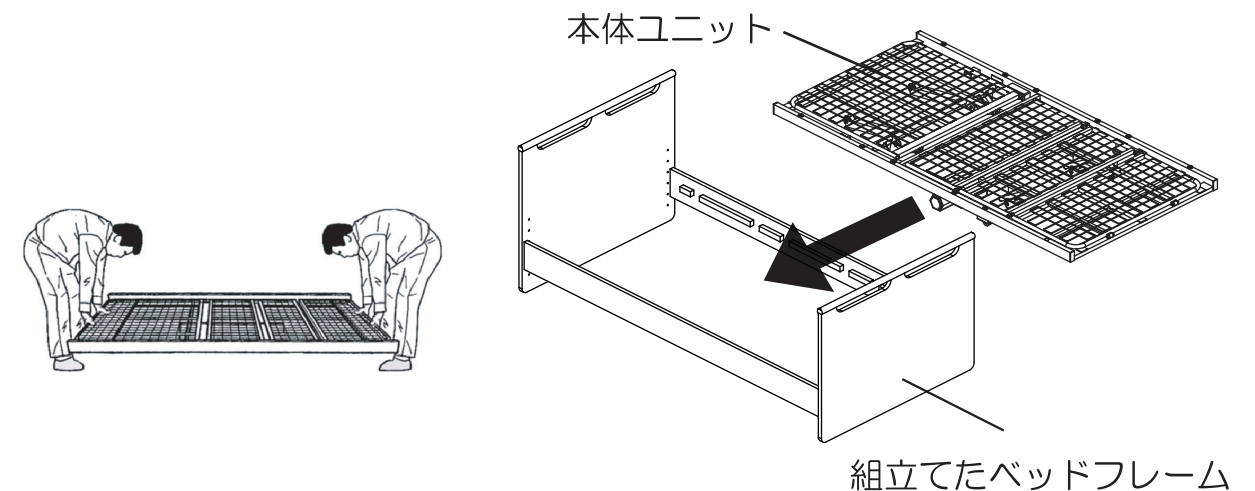
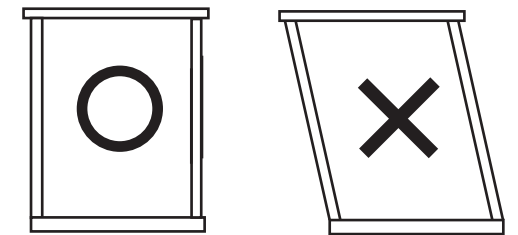
3. 組立ボルトを確実に固定してください。

- ・サイドフレームの金具がヘッドボード、フットボードの組立ボルトに確実に引っ掛かっていることを確認の上、付属の六角レンチで均等に組立ボルトを固定してください。



4. 組立てたベッドフレームに本体ユニットを載せます。

- ・ベッドフレームがしっかりと組立ててあるか確認してください。
- ・ベッドフレームが歪んでいると、本体ユニットを載せることができません。
- ・本体ユニットの頭側・脚側の方向を確認してください。
(頭側には『頭側』シールが貼ってあります。)



注意



ボトム部分だけを持って持ち上げないでください。
本体ユニットの外枠が落下し、ケガ・破損の原因になります。



注意



モーター電源コードが、モーターの上を通っていたり
連動アーム他に絡んでないことを確認してください。
→電源コードの断線やショートの原因になります。